

非財務ハイライト

中国のブランド評価機関の ブランド賞



5年連続受賞



1992年に中国に進出後、高品質の「立邦」ブランド製品の浸透を進め、中国国内トップのブランドを確立しています。中国のブランド評価機関が主催するブランド指数(C-BPI)において、壁面用塗料部門で、5年連続で1位を獲得しています。

汎用(建築用)塗料事業における No.1シェアの国数



10カ国・ 地域

日本では長期にわたりNo.1シェアを維持するとともに、1967年以降、NIPSEA事業を積極的に拡大したことで、順次No.1国数が増加しました。2019年度以降は、DuluxGroupやBetek Boyaなどを買収したことで、新たに豪州やトルコ、インドネシアで1位となりました。

従業員満足度(日本) ※4



90

日本の従業員満足度は、2017年度以降上昇傾向にあり、2020年度に過去最高に達しました。働きやすい環境整備で課題がある一方、当社グループのビジョンや方針への共感、在籍会社への満足度や信頼・安心感などの項目が向上しています。

汎用(建築用)塗料事業における 水性塗料の出荷割合(グローバル) ※5



87.5

世界的な環境意識の高まりや環境規制の強化に伴い、水性塗料の需要が拡大しています。当社の強みである技術力を活用した競争優位性の高い水性塗料製品をグローバルで積極的に開発しており、水性塗料の出荷比率は年々高まっています。

※4 日本ペイント労働組合調査 ※5 水性塗料出荷量(万トン)÷総出荷量(万トン)で計算。日本ペイント(NPTU)、NIPSEA(ともに2016年度~)、Dunn-Edwards(2017年度~)、DuluxGroup(2019年度~)の4社が対象